



2014年度

青山音楽賞受賞研修成果披露演奏会

# 萬谷衣里

ピアノリサイタル

「スカルラッティとふたりのフランツ」



© Hannes Jung

# Eri Mantani

PIANO RECITAL

## Program

D. スカルラッティ：10のソナタ  
K.438 / K.239 / K.474 / K.475 / K.432  
K.87 / K.447 / K.492 / K.478 / K.455

F. シューベルト：3つのピアノ曲 D946

F. リスト：メフィスト・ワルツ第1番 S.514  
「村の居酒屋での踊り」

2017

**12.24** | 日 |

15:00開演  
〈14:30開場〉

Barocksaal

京都 青山音楽記念館  
Aoyama Music Memorial Hall

◆入場料 / 一般 ¥3,000・学生 ¥2,000 ※当日各 500 円増【全席自由】

◆チケット販売 / 青山音楽記念館 ..... ☎075-393-0011

萬谷衣里オフィシャルウェブサイト [www.erimantani.com](http://www.erimantani.com)

ローソンチケット ..... (Lコード 54213) ☎0570-000-407

チケットぴあ ..... (Pコード 339-665) ☎0570-02-9999

※セブンイレブン等でも購入可

※未就学児の入場は  
ご遠慮ください

お問合せ / 青山音楽記念館

☎075-393-0011

〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1

後援:

一般社団法人

全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

## 萬谷 衣里 まんたに えり / ピアノ

2010年、イタリア・テルニにて行われた第29回アレッシンドロ・カサグランデ国際ピアノコンクールにて最高位、ならびにシュベルト賞を受賞。第4回リスト国際ピアノコンクール最高位、第11回シュベルト国際ピアノコンクール入賞、第1回ルーマニア国際音楽コンクール第1位等、国内外のコンクールで入賞を重ねる。大阪・いづみホールでのリサイタルに対し、2009年度音楽クリティック・クラブ奨励賞を、京都・パロックザールでのリサイタルに対し、2014年度青山音楽賞「音楽賞(現 青山賞)」を受賞。東京藝術大学在学中、大阪市による若手音楽家支援事業「大阪AIS」2003年度アーティストに最年少で選ばれ、本格的な演奏活動を開始。以来ソリストとして、毎年日本で定期的にリサイタルを行う。これまでにドイツ、フランス、イタリア等での音楽祭およびリサイタルに出演するなど、ヨーロッパ各国で演奏し、「注目すべき若き大器」(仏・クラシックニュース・コム)、「この優れたピアニストの音楽はこれからまだまだ深化していくだろう」(読売新聞)など各メディアで高く評されている。2009年、ポーランド・ヴロツワフ・フィルハーモニーホール他にて、リスト協会主催による三夜連続リサイタルに出演。2010年、北ドイツ放送(NDR)にて、ロストック音楽大学オーケストラと共演したショパンのピアノ協奏曲第1番が放送される。また、2013年までにミラノなどイタリア五都市でリサイタルを行い、現地の新聞紙上で高く評価される。2014年のオーストリア・ライディングにおけるリストフェスティバルでの演奏は、ウィーンのラジオ番組で放送されたほか、国内ではNHK-FM「名曲リサイタル」等にも出演。2015年にはドイツにて自身初のフォルテピアノ使用によるリサイタルを行う。2011年、日本ルーマニア音楽協会よりデビューアルバム「イーストサイド・ラブソディ〜リスト&エネスク〜」をリリースし、ルーマニアの首都ブカレストなど三都市でコンサートツアーを行ったほか、在日ルーマニア大使館、音楽の友ホールにてCDデビューリサイタルを開催。2017年にはドイツ・MDGレーベルより「ドメニコ・スカルラッティ ソナタ集」をリリース。いずれも「レコード芸術」誌等で取り上げられ、好評を博している。京都堀川音楽高校、東京藝術大学卒業、同大学大学院修了。同大学声楽科2006年度ティーチングアシスタント。(財)ロームミュージックファンデーション、(財)ヤマハ音楽振興会より奨学金を受け、ドイツ国立ロストック音楽大学ピアノ科および室内楽科を卒業、ドイツ国家演奏家資格を取得。これまでにピアノを横井悦子、大橋邦康、野島洋子、宮崎剛、中田元子、福井尚子、角野裕、ベルント・ツァック、アルヌルフ・フォン・アルニム、アレクサンダー・イエンナーの各氏に、歌曲伴奏をコンラート・リヒター氏に師事。ドイツ国立ロストック音楽大学非常勤講師。(社)全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)正会員。大阪市出身。ベルリン在住。

密度の濃い響きのなかの瑞々しい感性と  
生命力、それが萬谷衣里の魅力。音楽の友



© Hannes Jung

# Eri Mantani

## “ドメニコ・スカルラッティ ソナタ集 萬谷衣里(ピアノ)”

スカルラッティの音楽は、短い中に比類のないマイクロコスモスが形成されており、それを過不足なく実現しようと思えば、指が回るとか音が美しいだけではとても済まされない難しさがある。瞬間的な美を的確に表現する鋭い感性と、その美を短い時間の中に封じ込める構築力が不可欠だが、萬谷衣里にはそれがある。非常に可能性を感じさせるピアニストの登場である。

— 中村孝義氏 (レコード芸術誌)

あなたの演奏には活気があり、気品、エレガンス、人の心をひきつける力、センス、フレージングとアーティキレーションに対しての際立った感覚がある。とても美しい。

— ゲルハルト・オピッツ氏 (ピアニスト)

料金: 2,800円 (税込)

番号: MDG 904 1987-6 (ドイツ MDG レーベル)



Barocksaal  
パロックザール  
京都 青山音楽記念館  
Aoyama Music Memorial Hall

200席の室内楽専用ホール



〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1 ☎075-393-0011